

建設現場における「週休2日」、「働き方改革」に係る制度設計について

<具体的な事例の条件（4週8休の場合）> 4週8休達成率 = $8 / 28 = 28.5\%$ 以上（全体工期）
 工期：11月1日～1月31日（92日間）、年末年始休暇：6日（カレンダーの①～⑥）
 祝日：4日（カレンダーの①～④）、工期内対象日数 = 92（工期） - 4（祝日） - 6（年末年始） = 82日
計画必要休暇日数 = 82 × 0.285 = 23.4 ≒ 24日以上で達成

- 計画休暇日数 = 25日 ⇒ $25 / 82 = 30.5\% \geq 28.5\%$ 5%達成
- 実績休暇日数 = 28日 ⇒ $28 / 82 = 34.1\% \geq 28.5\%$ 5%達成

月		H30年11月																													
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
祝祭日等				祝																				祝							
計画				休	休	休					休	休						休	休					休	休	休					
計画日数				①	1	2					3	4						5	6					②	7	8					
実績				休	休	休					休	休			雨				休					休	休	休					
実績日数				✓	1	2					3	4			5				6					7	8						

月		H30年12月																														
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
祝祭日等																								祝	振							年末休暇
計画		休	休					休	休						休	休						休	休	休					休	休	休	
計画日数		9	10					11	12						13	14						15	③	16					①	②	③	
実績		休	休					休							休							休	休	休				休	休	休		
実績日数		9	10					11							12							13	14					15	16	17		

月		H31年1月																														
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
祝祭日等															祝																	
計画		休	休	休	休	休							休	休	休						休	休					休	休				
計画日数		④	⑤	⑥	17	18	19						20	21	④						22	23					24	25				
実績		休	休	休	休	休							休	休	休						休	休			雨		休	休	休	休	休	
実績日数		✓	✓	✓	16	17	18						19	20	✓						21	22			23		24	25	26	27	28	

考え方のポイント

1) 祝日は現場閉所の対象外となるので、休んでいても現場閉所日にカウントしない。

2) 雨による突発的な現場閉所日もカウント可能。

3) 日曜日に祝日がある場合の振替休日（月曜）は現場閉所日の対象となる。

4) 年末年始休暇は6日を超えた休暇は、現場閉所日としてカウント可能

5) 年末年始休暇は現場閉所の対象外となるので、休んでいても現場閉所日にカウントしない。

6) 例えば、工期末に余裕ができ、まとめて休暇を取得しても、現場閉所日としてカウント可能。

※夏期休暇（3日間）も年末年始休暇の考え方と同じ